

# 【上下水道部】平成23年度一般会計優先事業調書の考え方

細事業総数及び優先付対象事業数等

総事業数	対象外	対象
7	0	7

下記に該当する細事業は、優先順位付けの対象外としています。

人件費、 積立金、 一般経費、公債費、災害復旧費、選挙執行経費、指定統計経費、予備費

上下水道部における予算要求の考え方、方針
7事業のうち5事業は、特別会計等への繰出金であり、水道事業と水洗化事業の運営において必ず実施しなければならないものである。

優先区分	上下水道部における優先区分の考え方など
A	極めて重要で、何においても必ず実施しなければならないと考えるもの
B	極めて重要で、実施すべきと考えるもの
C	
D	

